

# ブラウザだけで見ることが可能な電子書籍ビューワー

A2201129 村越 曜

## 背景

インターネットの普及やタブレット端末の発売により、青空文庫やオンライン書店などが提供する電子書籍が今まで以上に身近なものになった。

## 制作目的

電子書籍を読むにはビューワーと呼ばれる、いわば本を読むための仕組みが必要である。ビューワーはソフトウェアとしてパソコンやタブレット端末にインストールする必要がある。また、ソフトウェアではなくブラウザの機能を利用して見られるものがあったとしても、それは電子書籍というよりは HTML 文書である（文字が並んでいるだけで本を読んでいる感じはしないため）。そこで私はブラウザの機能だけでまるで紙の本を読んでいるような感じが出るビューワーを製作した。

## 制作

以下に示したものは現状調査である。



ebi.BookReader  
(eBookJapan)

本の形になっているが専用のソフトウェアをインストールする必要がある。



Puboo のビューワー

Javascript と CSS を用いてブラウザで閲覧できるようになっている。しかし本の形ではない。



電子書店パピレスのビューワー

EPub という規格に基づいたビューワー。ブラウザで読むことはできるが個人が電子書籍として“出版”するには敷居が高い。

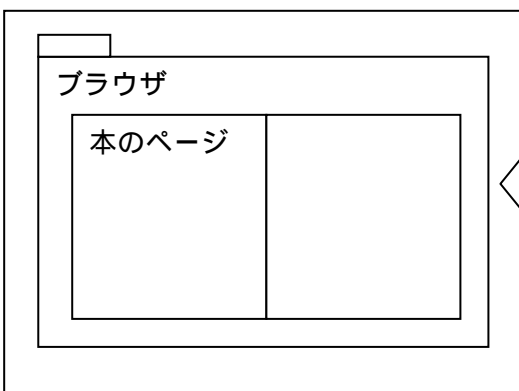
他に honto、紀伊国屋書店、OCN 電子書籍、Book Walker のビューワーについて調べたが、いずれもソフトウェアまたはブラウザのプラグインを導入する必要があるものだった。

この現状を踏まえて私が制作したビューワーは以下のようなものである。全体的に机の上に本を広げて置いたような見た目をしており、そこに文字を並べて文章が書かれているようにする。次のページを読みたい時や前のページに戻りたい時は「本」の両側にあるボタンをクリックしてページをめくる。



このビューワの机部分や本の外形などのレイアウト的なところはHTML5とCSS3で実現しており、ページをめくったときの文字の書き出しはJavaScriptで行なっている。本に載せる文章はWordpressを用いることで管理されており、そこから必要に応じて「本」に書き出されるようになっている。

電子書籍ビューワ



Wordpress

